

マテリアリティ	重点テーマ	目標達成への主な施策	目標 (KPI)	2023年3月期実績	SDGsとの対応	
 人々の健やかなくらしと多様なライフスタイルへの貢献	<ul style="list-style-type: none"> 食の安全・安心の確保 健やかなくらしへの貢献 消費者意識の多様化に応じた新たな価値提供 	<ul style="list-style-type: none"> 食塩無添加/低塩/減塩商品を拡大 塩分低減に向けた製造技術開発・原料調達との連携、取り組み強化 たんぱく質を多く含む商品を拡大 豆系スナック(miino、さやえんどう)、フルグラ糖質オフなどの伸長 スナックスクール(食育)の深化 朝食プログラム、高齢者向けイベント等に拡張 工場見学の活性化、進化 環境等の社会課題への取組みを新規コンテンツ 	<ul style="list-style-type: none"> 2021年3月期 食塩無添加/低塩/減塩商品*1の販売金額 200% (2023年3月期比) たんぱく質の多い商品*1の販売金額 200% (2023年3月期比) 2024年3月期 フードコミュニケーション*2累計参加者数(2019年4月～5か年) 40万人 (5年間で全国小学生対象学年*人口の4%相当) ※小学3～6年生 	<ul style="list-style-type: none"> フードコミュニケーション 累計参加者数 301,175人 (2019年4月～5か年) 		
 農業の持続可能性向上	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な原料生産 自然資本の保全 	<ul style="list-style-type: none"> 国産ばれいしょの収量増加に向けた、科学的栽培の推進・品種の変革・農業の省力化・産地の分散化 土壌分析に基づく適正な施肥 	<ul style="list-style-type: none"> 2028年3月期 リン酸減肥普及率 80% 	<ul style="list-style-type: none"> リン酸減肥普及率 23.7% (2024年3月期) 		
 持続可能なサプライチェーンの共創	<ul style="list-style-type: none"> 環境と人権を尊重した責任ある調達 環境と人にやさしい物流 	<ul style="list-style-type: none"> サプライチェーンアセスメントを通じてエンゲージメントを結び、環境人権に配慮した調達を推進 物流効率化による労働環境の改善 GHG排出量の削減(Scope3カテゴリ4, 9) 	-	-		
 地球環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> カーボンニュートラルの達成 	<ul style="list-style-type: none"> Scope1,2 「電力購入先の転換」「省エネ活動」「工場発電」 「排出・漏洩削減」「燃料転換」「化石燃料代替」「製法革新」 Scope3 ・原材料由来:フィルム・ケース材質変更 ・サイズ縮小、段ボール形状変更 ・原料輸送:サイズ縮小効率UP他 ・製品配送:積載率UP、配送頻度見直し、エコトラック導入他 	<ul style="list-style-type: none"> 2021年3月期 GHG総排出量 30%削減 (2019年3月期比) 	<ul style="list-style-type: none"> GHG総排出量 ・全体:2.8%増加 ・Scope1:6.6%削減 ・Scope2:61.1%削減 ・Scope3:14.7%増加 ※ Scope3の排出係数をIDEA(version3.2)に変更を実施 		
	<ul style="list-style-type: none"> 循環型社会の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 製品フードロス削減 ・原材料品質規格外による廃棄削減 ・製品工程内不良削減 ・物流倉庫の鮮度不良(賞味期限切れ他)廃棄削減 水使用量削減 ・生産ライン流量計設置による使用量の見える化 ・排水処理水リサイクル ・加工工程内水循環システム 	<ul style="list-style-type: none"> 3Rの促進 ・汚泥・植物性残渣の排出量削減 ・廃ブラ油化による燃料代替 	<ul style="list-style-type: none"> 2024年3月期 製品フードロス 20%削減 (2019年3月期比) 2021年3月期 水の総使用量 10%削減 (2019年3月期比) 廃棄物排出量 10%削減 (2019年3月期比) 		<ul style="list-style-type: none"> 製品フードロス 75%増加 水の総使用量 4%増加 廃棄物排出量 1.9%増加
	<ul style="list-style-type: none"> プラスチックによる環境負荷の低減 	<ul style="list-style-type: none"> 石油由来のプラスチック包材の削減 容器の減容化並びに薄膜化の検討 代替原料への転換 ・植物由来(バイオマス)素材 ・リサイクル素材 ・「リサイクルし易いモノマテリアル素材」へ 	<ul style="list-style-type: none"> 2021年3月期 石油由来プラスチック包装使用量削減 環境配慮型素材 50%使用 2051年3月期 石油由来プラスチック包装使用量削減 環境配慮型素材100%使用 	<ul style="list-style-type: none"> 石油由来プラスチック包材の削減量 40.39トン 		
	<ul style="list-style-type: none"> 自然資本の保全 	<ul style="list-style-type: none"> TNFDのフレームワークに沿ったリスク評価の実施(マイルストーンの提示) 	-	-		
	<ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティへの貢献 	<ul style="list-style-type: none"> 社会貢献活動 全員参加 環境領域の拡大 ・森林ボランティア活動 ・海浜・河川保全活動の支援・参加 	-	-		
 多様性を尊重した全員活躍の推進	<ul style="list-style-type: none"> 働き方の多様性への対応 ダイバーシティ&インクルージョンの推進 	<ul style="list-style-type: none"> 全員活躍 ・多様性理解の教育体系整備 ・1on1ミーティングの推進・定着化 女性活躍 ・営業・製造職の女性リーダー育成 ・家庭両立の意識改革(育休・復職) 	<ul style="list-style-type: none"> 2024年3月期 女性管理職比率 30%超 男性育児休業取得率 100% 障がい者雇用率 2.5% 	<ul style="list-style-type: none"> 女性管理職比率 23.3% 男性育児休業取得率 100% 障がい者雇用率 2.65% 		